

平成28年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第2日目

1 招集年月日 平成28年9月7日

1 招集場所 勝浦町議会議場

1 開閉日時及び宣告

開議 9月7日 午前9時30分 議長 国清一治

散会 9月7日 午後4時23分 議長 国清一治

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	仙才守	2番	松下一一
3番	美馬友子	4番	麻植秀樹
5番	松田貴志	6番	籾公一
7番	国清一治	8番	森本守
9番	井出美智子	10番	大西一司

○欠席議員（0名）

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	中田丑五郎	副町長	藪下武史
教育長	椎野和幸	参事兼 企画総務課長	野上武典
税務課長	笹山芳宏	住民課長	籾和夫
建設課長	柳澤裕之	住民課課長補佐	中瀬弘晴
教育委員会事務局長	河野稔彦	簡易水道対策室長	松本博文

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 久木喜仁

1 議事日程（第2号）

開議宣告

日程第1 諸般の報告

日程第2 認定第1号 平成27年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第2まで（第2号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（国清一治君） 皆さんおはようございます。

ただいまから平成28年勝浦町マラソン会議9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（国清一治君） 日程第1，諸般の報告を議題とします。

法第121条第1項の規定により，説明者として出席を求めたのは，中田町長，藪下副町長，椎野教育長，関係課長でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（国清一治君） それでは，日程第2，認定第1号，平成27年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

なお，昨日の麻植議員と松田議員について答弁が十分でなかったところがありますので，教育委員会の局長のほうから答弁をお願いいたします。

河野局長。

休憩します。

午前9時30分 休憩

午前9時38分 再開

○議長（国清一治君） 再開をいたします。

昨日に引き続き，担当課長に説明を求めます。

建設課関連の詳細説明をお願いします。

柳澤建設課長。

○建設課長（柳澤裕之君） おはようございます。

建設課の説明をいたします。

まず，説明方法といたしまして，歳入歳出とともに100万円以上の物件を基本にご説明を差し上げます。

まず，一般会計歳入歳出決算主要事項説明書をごらんください。

主要事項の歳入でございまして，歳入の4分の2ページの上から6行目，よろしいでしょうか。

災害復旧事業費として399万8,000円の入があります。これは、補助率66.7%の災害復旧の国補の補助でございます。その下の2, 5, 1, 1の木造耐震については24万5,000円、これは国費でございます。

続きまして、その下の2, 1の社会資本整備交付金として1,709万1,000円が入でございます、これは国補の65%の補助金をいただいております。

次に、その下の7, 1, 1の農林施設災害復旧費補助金といたしまして344万2,531円、これは農業施設の災害復旧の補助金でございます、補助率が96.3%と高率となっております。

次の、4分の3ページをごらんください。

4分の3ページの上から4行目、14, 2の4の1の4の地籍調査補助金でございます。1,520万7,000円で、補助率が50%でございます。

○議長（国清一治君） 1,100万円ちやう。

○建設課長（柳澤裕之君） ああ、ごめん、1,520万7,000でございます。補助率が50%でございます。

次に、その下のほうの上から7つ目ですが、県単治山事業の補助金でございます。これは、200万円県費をいただいております。補助率が50%でございます。

次、ずっと100万円ありませんので、歳入についてはこれで終わります。

では、歳出に移りたいと思います。

歳出についても、100万円以上について説明をさせていただきます。

まず、一番上の簡易水道繰出金ということで7,141万2,000円を繰り出してございます。

次に、この下の県営の広域農道の負担金でございます、400万円。負担率が10%でございますので、事業費といたしましては4,000万円を執行しております。続きまして、県営の負担金といたしまして、基幹農道整備事業ということで南部農免でございます。それで、352万6,000円を支出しております。補助率といたしまして8.6%でございます、事業費は4,100万円でございます。

ずっと下へ下がりまして、13の1の総額が2,031万4,800円の物件でありまして、それについては地籍調査の7工区とか3工区、9工区の地籍調査の委託業務を発注しております。まず、中山7工区が1,597万3,000円、坂本3工区が140万4,000円、次に坂

本9工区で232万2,000円でございます。

次、下へずっと参りまして、5, 1, 15の15の1の総額が173万4,480円でございます……。

○10番(大西一司君) 早いよ, ちょっと。

○建設課長(柳澤裕之君) はい。

○10番(大西一司君) もうちょっと。

○建設課長(柳澤裕之君) 早いですか。

○10番(大西一司君) うん。

○建設課長(柳澤裕之君) 真ん中辺ごろですね。

はい。真ん中辺ごろ。これは……。

○議長(国清一治君) これ資料でいったほうが。

○建設課長(柳澤裕之君) あっ, 資料。

○議会事務局長(久木喜仁君) 主要事項説明書って言ってたから。

○議長(国清一治君) これ資料ついとんのに。

○建設課長(柳澤裕之君) 説明書, ああ。

○議会事務局長(久木喜仁君) これでしょ。

○建設課長(柳澤裕之君) あっ。

○議長(国清一治君) これでいったらわだ。

○議会事務局長(久木喜仁君) これじゃろう。

○建設課長(柳澤裕之君) これです, これ。

○議会事務局長(久木喜仁君) これ文章こうなっとる。

○建設課長(柳澤裕之君) あっ, 資料ですか, ごめん。

○議会事務局長(久木喜仁君) 今言うたんは, これは説明書。違うだろ。

○建設課長(柳澤裕之君) はい。

○議会事務局長(久木喜仁君) こっちの表紙とこっちのところが違うんじゃわ。

○建設課長(柳澤裕之君) あっ, 済いません。資料で歳出を説明いたします。

○議長(国清一治君) 皆わからんと返事しよったんじゃわ。

資料のほうでもう一回。

○議会事務局長(久木喜仁君) 出から行きましょうか。出から行って, 財源で入を

言ったら……。

○建設課長（柳澤裕之君） いや、財源はもう終わったんですけど。

○議長（国清一治君） 出で、ほな資料で。

○議会事務局長（久木喜仁君） 歳出のほうを最初から。

○建設課長（柳澤裕之君） 歳出のほうを最初から申します。失礼いたしました。歳出のほうね。

まず、上から行きますね。行けますか。

○議長（国清一治君） 行けますかって、こっちが言いたい。

○建設課長（柳澤裕之君） 濟いません。

○4番（麻植秀樹君） 資料でいくんやろう。

○建設課長（柳澤裕之君） 資料で。

○10番（大西一司君） 何ページ言うてよ。

○建設課長（柳澤裕之君） ページ打ってないけんど一番上ですな。1ページ目ですな、あつ、1ページ目です。

○議長（国清一治君） 決算額で言うてくれるんやな。

○建設課長（柳澤裕之君） はい。それでは、参ります。

簡易水道繰出金として7,141万2,000円でございます。

次に、県単事業の広域農道の負担金として400万円、これは……。

○議長（国清一治君） 行けます。よくわかります。

○建設課長（柳澤裕之君） これは、10%の補助率でございまして、事業費が4,000万円でございます。県営の基幹農道の分で、これは農免農道、これは352万6,000円で負担率が8.6%、事業費が4,100万円でございます。

それから、下へ参りまして、真ん中のところで13の1の2,031万4,800円の総額で、そのうち地籍調査の中山工区で1,597万3,200円、それと坂本地区で140万4,000円、それと坂本9地区で232万2,000円でございます。

それで、下のほうへすつと行きますして、真ん中辺ごろで15の1の総額が173万4,480円で、平成27年度県単土地改良事業かんがい排水事業で久国地区ということで140万760円の工事を発注しております。

ずっと下がりますして、15の1の総額が485万5,680円、それで平成27年度県単治山事

業、口立川地区ということで399万8,160円を発注しております。

次まだ下へ行きまして、15の1、197万1,864円で、そのうち平成27年度県単林道事業として立川相生線で156万3,840円の物件を発注しております。

次のページをお願いいたします。

次のページの上から2つ目です。これは、7、1の臨時職員賃金として234万1,394円でございます。これは、道路維持管理の賃金でございます。

ここをずっと下がりまして、15の1、総額が2,759万7,456円でございます。これは、道路橋梁の維持費の工事の請負費でございます。施工箇所については45カ所を執行しております。45カ所については、次のページまでまたがっております。

次のページをおあけいただいて、一番下のほう、15の1の2,999万7,680円の総額でございます。これは、道路改良費でございます。工事請負費でございます。箇所数におきましては、21カ所を発注しております。次のページにもまたがっております。

続きまして、この次のページの中腹の13の1の総額が1,583万2,800円、この物件は3件ほど発注しております。このうちの2件についてはせせらぎ橋の補修調査設計委託業務ということで356万4,000円を発注しております。また、この2段下の勝浦町橋梁点検業務といたしまして1,177万2,000円を発注しております。

次、その下の15の1、総額が1,243万200円でございます。この物件は3件発注しております。生名大井線関連工事といたしまして110万4,840円、石原家台中山線改良工事(1)651万9,360円、生名大井線改良工事480万6,000円を発注しております。

ずっと下がりまして、7の1、草刈り賃金といたしまして490万7,319円でございます。

ずっと下がりまして、下から3つ目の19の1、平成27年度県単砂防事業等負担金ということで390万円を執行しております。これは、県営の檜淵急傾斜でございます。負担率が10%ということになります。つまり、事業費については3,900万円ということでございます。

最後のページをおあけください。

最後のページで、15の1、435万6,720円の総額で5件の災害復旧の町単分を発注しております。それから、1つ下に参りまして、15の1の総額が727万9,200円、これは平成27年災第103号中山長者ヶ原線復旧工事で349万9,200円、それと第102号中角上道

線の復旧工事で378万円ということで2件の災害復旧工事を発注しております。

最後のほうの下の方です。15の1で357万4,000円、これは工事災害でありまして、平成27年度災の9の102星谷地区道路復旧工事144万7,200円と9の101の中山地区ということで212万7,600円を発注しております。

以上が27年度一般会計の説明でございます。

続きまして、繰り越しのほう、明繰のほうを説明いたします。明繰のほうも同様に資料のほうで説明をします。資料のほうで説明をいたします。

明繰です。歳入については、2分の1ページ……。

○議長（国清一治君） えっ。

○建設課長（柳澤裕之君） あっ、出だけを説明したらいいですか。

○議長（国清一治君） はい。

○建設課長（柳澤裕之君） はい。

○議長（国清一治君） はい、出。

○建設課長（柳澤裕之君） 出でいきますと、1ページしかありませんが、5の1の13です。13の1、906万2,280円、地籍調査の調査業務でございます。906万2,280円を発注しております。

次に、15の1の総額が1,600万円、これについては5件の町単改良工事の発注物件がございます。

続きまして、この中腹の15の1、1,864万9,000円、これについては社会資本の国補事業でありまして、岩屋谷補修工事が317万3,040円、与川内庚申橋補修工事が490万円、平成26年度生名大井線改良工事が496万8,000円、石原家台中山線改良工事が560万7,960円となっております。

最後にすっと下がりました、一番下の15の1、総額が1,253万1,920円で、主要なものといまして、平成26年災第228号与川内中道線復旧工事で834万9,080円、それと与川内中道線関連工事といまして363万2,040円ということになります。

以上で建設課の一般会計及び明許繰り越しについての説明を終わります。

続きまして、簡易水道については、松本室長のほうから報告いたします。

○議長（国清一治君） 松本室長。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 簡易水道事業特別会計歳入歳出決算報告をさせ

ていただきます。

資料をごらんいただきたいと思います。

100万円以上の物件について報告はさせていただきます。

歳入はいいんですか。

○議長（国清一治君） 資料に歳入あるのか。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 歳出について報告をさせていただきます。

資料の7分の1ページをごらんいただきたいと思います。

○議長（国清一治君） ちょっと待って、資料、ちょっと待って。本文でいくんやな。これ資料でいったら、これ資料ではわからんわ。ほんなら本文で言うんか。説明書でいくんな。ほな説明書でいってください。資料、これではわからんわ。

説明書で今いってますので、説明書でいきます。資料は、もうこれ箇所とかそういうことで。7分の1。

○簡易水道対策室長（松本博文君） はい、7分の1をお開きください。

○議長（国清一治君） はい。ああ、歳出の7分の1。

はい、お願いします。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 歳出について報告をさせていただきます。

簡易水道費、簡易水道管理費、一般管理費、需用費、その他の需用費については、光熱水費が304万1,384円、修繕費が414万7,513円です。

○議長（国清一治君） ちょっと待って。7分の1のどこにそんなの入っとん。ちょっと待って、7分の1にそんなこと書いとる。7分の2かい。7分の1に行きよん。

○簡易水道対策室長（松本博文君） はい。

○議長（国清一治君） ああ、そんな書いてある。

ほな、改めまして歳出の7分の1の1ページ、もう一回、ほな。

○簡易水道対策室長（松本博文君） あ、わかりました。報告させていただきます。

簡易水道費、簡易水道管理費、一般管理費、需用費、その他の需用費については、光熱水費が、これは7分の2ページになります。

○議長（国清一治君） これを言うてくれる。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 304万1,384円、修繕費が414万7,513円です。委託料については、施設管理委託料が1,578万9,885円、簡易水道台帳修正業務委託料が

129万6,000円、経営認可書類作成等委託料が507万6,000円です。

次のページをお開きください。

○議長（国清一治君） 7分の3。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 7分の3です。

中央監視システム基本設計委託料が162万円です。工事請負費については、工事請負費972万510円です。公課費については、消費税127万9,300円です。

○議長（国清一治君） 15の1とか。

○10番（大西一司君） もう節を言うてくれなわからん。

○議長（国清一治君） うん、節を言うてくれな。15の1とか言うてや。

○簡易水道対策室長（松本博文君） はい。

○議長（国清一治君） 節のとこだけでええけん、大きいだけでいいやけんど、19の1とかお願いします。次のページ。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 7分の4ページをお開きください。

○議長（国清一治君） 7分の4、はい。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 11の水質管理事業の需用費ですが、水質管理委託料が……。

○議長（国清一治君） ええ。

○簡易水道対策室長（松本博文君） これでいいんですか。こっから言うたらいいんですか。

○議長（国清一治君） はい。合うてます。768万。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 768万37円です。

13の1でございます。簡易水道建設費、川北簡易水道建設費、川北簡易水道料で、委託料については設計委託料が338万400円です。

濟いません、7分の5ページをお開きください。7分の5ページの13の1でございます。

○議長（国清一治君） 1の6だろ。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 6です、はい。

○議長（国清一治君） 13の1の6とか言うてくれたらわかりやすい。

○簡易水道対策室長（松本博文君） わかりました。

○議長（国清一治君） はい。

○簡易水道対策室長（松本博文君） 工事請負費につきましては、15の1の1で7,151万9,760円です。

続きまして、資料7分の6ページをお開きください。

23の1の1，元金償還金1,256万7,182円です。

続きまして、23の1の2，利子償還金が663万3,306円です。

以上で歳出の報告とさせていただきます。

○議長（国清一治君） ふなれでちょっとわかりにくいところがあったんですけども、あとは質疑の中でまたもう一回聞いてください。

それでは、以上で建設課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、小休します。

午前10時02分 休憩

午前10時45分 再開

○議長（国清一治君） 再開いたします。

以上で建設課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩いたします。

午前10時45分 休憩

午前11時00分 再開

○議長（国清一治君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

企画総務課，議会事務局関連の詳細説明をお願いします。

野上参事。

○参事兼企画総務課長（野上武典君） それでは、議会事務局と企画総務課の平成27年度決算等についての説明をいたします。

まず、議会事務局，監査事務局の平成27年度一般会計歳入歳出決算説明資料をごらんください。

1枚めくっていただきまして、1ページ目でございます。

まず、議会費でございますが、項議会費，目も議会費で、決算額につきましては5,329万4,387円。支出済額の欄でございます。この中で、大きな支出といたしましては、議員皆様の報酬2,488万8,995円と、あと手当それから共済費といったものがござ

いますが、新たなものといたしまして……。

○議長（国清一治君） ちょっと参事，待ってよ。僕も……。

○10番（大西一司君） 議会のほう。先するのさ。

○議長（国清一治君） くれたやつが一番最後についとう。ちょっと待って，皆，いきなり議会に行くけんわからんようなつとんよ。

○参事兼企画総務課長（野上武典君） 済いません。

○4番（麻植秀樹君） 説明資料。

○議長（国清一治君） 説明資料っていうか，議会と監査っちゅう別にあるんよ。一番最後につづつとると思う。一番最後に薄っぺらいんがあると思う。

○9番（井出美智子君） 下へ置いてきた。

○議長（国清一治君） 置いてきたやつとってきてもらおうか。

小休します。

午前11時01分 休憩

午前11時04分 再開

○議長（国清一治君） それでは再開します。

初めに，議会と監査の関係を先に説明します。

参事お願いします。

○参事兼企画総務課長（野上武典君） それでは，再度繰り返します。

まず，説明資料のほうをごらんください。

これで1ページ目でございます。議会費，決算額につきましては5,329万4,387円，支出済額の欄でございます。その中で大きいものといたしましては，議員報酬2,488万8,995円，ほかあと議員さん手当それから共済費等でございます。この中で27年度におきまして特別なものといたしましては，下から1つ上がって2行の欄，18節の備品購入費106万5,150円，この中に映像配信インターネット機器等の購入ということで，28年度から始まりました議会の映像配信についてのシステム購入というものもございまして。あとはキャビネット等の購入でございます。

議会費につきましては以上でございます。

1枚めくっていただきまして，2款総務費，7項監査委員費，1目監査委員費で，決算額につきましては136万7,922円でございます。特に大きなものはございません。

以上で議会事務局分と監査事務局分についての説明を終わります。

それでは、企画総務課分につきまして説明をさせていただこうと思いますが、まず説明書資料と事項説明書のほうをお出してください。企画総務課分でございます。

まず、企画総務課分の一般財源に充てられる歳入について説明書で説明させていただきます。

企画総務課の説明書の1ページをお開きください。9分の1のページでございます。

2款地方譲与税、これにつきましては4,695万1,000円、昨年とは大きくは変わりません。

それから、項でございますが1地方揮発油譲与税、これにつきましては1,426万1,000円。

それから、3行下がっていただきまして、2項の自動車重量譲与税、決算額3,269万円。ここらにつきましては、昨年と大きく変更はございません。

それから3款、下から5行目でございます。利子割交付金、決算額117万3,000円でございます。

申しおくれましたが、その上の地方道路譲与税1,000円につきましては、もうこの譲与税は上のほうの地方揮発油譲与税のほうに吸収されているということでございますので、以降もう予算化の必要もないものかなと思っております。

1ページめくっていただきまして、9分の2ページの一番上で4款配当割交付金、決算額507万5,000円。

それから、5行下がっていただきまして、5款株式等譲渡所得割交付金492万円。

その下また5行下がっていただきまして、6款地方消費税交付金、これにつきまして決算額9,972万9,000円、昨年は5,774万3,000円の決算でした。4,200万円余りふえておりますが、これにつきましては消費税の税率が上がったことに伴う社会保障等につきまして4,300万円余りの交付があったということでございます。

それから、5行下がっていただきまして、7款自動車取得税交付金、決算額646万3,000円。

それから、次の隣のページに移っていただきまして9分の3ページ、8款地方特例交付金104万5,000円。

それから、5行下がっていただきまして、9款地方交付税17億3,824万円、5行下がっていただいたところですが、普通交付税につきましては15億4,508万円、特別交付税につきましては1億9,316万円、これらが企画総務課関係の一般財源として収入されたものでございます。

歳入につきましては、あと歳出とあわせて特定財源につきましては説明していきたいと思います。

それで、もう一つの資料、説明書資料というほうのつづりをごらんいただきたいと思えます。

めくっていただきまして1ページ、2款1項1目総務管理費、決算額5億947万1,783円、これに対する財源といたしまして国庫支出金1,213万8,000円、それからその他407万3,085円、この財源につきましては一番右端、事業の内容の欄に主なものについて記載いたしております。ごらんください。

総務管理費の中で主な事業といたしまして、中ほどにある事業番号10004、説明書につきましては2ページに記載されてございます。ホストコンピューター管理費4,510万829円、職員の事務を行っているホストコンピューターの管理費でございますが、その大きなものといたしまして13の1の電算保守業務406万9,872円でございます。

それから、1行飛びまして、社会保障・税番号制度システム構築の委託料3,378万1,320円、これにつきましてはマイナンバー制度のシステム対応業務の委託料でございます。

その下、18の1備品購入費334万8,000円、これにつきましてはサーバーに対する基幹系のクライアント等の端末機器を整備した費用でございます。

それから、その下、19の89、自治体プラットフォームの負担金でございます、377万5,000円。マイナンバー等で整備した自治体中間サーバープラットフォームの負担金でございます。

事業番号10005、説明書は3ページからでございます。

情報通信の事業でございますが、この中で大きなものといたしまして13の1電算保守業務498万3,012円、これにつきましては国、県、それから市町村と結んでおります総合型L G W A N保守業務の委託料、いわゆるグループウェアの委託料でございます。

す。

2 ページに移っていただきます。1 枚めくっていただきまして、事業番号10008, 説明書は5 ページからでございますが、職員管理4 億2,642万125円で、特別職それから職員の給料等の支出が大きなものとなっております。また、3の2のその他の職員手当でございますが1 億5,767万6,710円、これにつきましての内訳については事業の内容欄にそれぞれの手当で1,000円単位でくくってございます。この中にまた児童手当分273万円、それから職員の退職手当の負担金として総合事務組合に6,164万5,000円をこの手当のところから支出いたしております。それから、その下、4 共済費、組合負担金で6,447万2,832円、それから7の1 臨時雇い賃金328万4,920円、総務課それから議会の臨時職員2名の賃金でございます。それから、3つほど飛びまして、13の11電算保守委託料138万3,372円、これは人事等職員管理用システムの保守料でございます。昨年、その下の69の町人事評価制度41万400円、これにつきましては昨年からの人事評価について始めておりますが、その研修費用としての経費でございます。

それから、その下、10009, 説明書は7 ページからでございます。

総務管理費2,058万1,631円、これに関して大きなものとしたしましては、11の2の消耗品費360万2,930円、事務機器、事務用品等でございます。それから、6の光熱水費588万7,226円、12の1 通信運搬費725万8,803円、郵送等総務で一括して支出している分でございます。

3 ページに移っていただきまして、総務管理については、大きいものはもうございません。

それから、その下、10012, 説明書は10ページからでございます。

財政管理につきまして、大きなものとしたしまして13の12, バランスシート作成ということで、公会計それから連結財務諸表作成業務として、委託料として181万3,320円を支出いたしております。

それから、一番下の事業10042, 説明書は11ページからでございますが、13の1で出演委託料ということで128万825円、千葉県勝浦市の文化祭にやっこ連が招待を受けて出演した経費でございます。

そしたら、1 枚めくっていただきまして、4 ページをごらんください。

2款1項2目財産管理費，決算額3億9,098万6,548円，これに対して国庫支出金3,476万6,000円，地方債5,450万円，これにつきましては財源の内容につきましては右の事業の内容欄に記載いたしております。

まず，事業といたしまして10015，12ページから説明書は始まっております。

庁舎管理でございますが，13の1点検業務委託料159万1,713円，これにつきましては庁舎の清掃，それから消防設備の点検，PCB廃棄等の委託料でございます。それから，その下の15の1工事請負費252万2,880円，これにつきましては北庁舎，いわゆる産業交流課，建設課が入っております空調機器が壊れたために機器更新を行ったものでございます。

それから10031，説明書は13ページからでございます。

庁舎等耐震事業それから大規模改修事業でございますが3億8,623万476円，これにつきましては先ほど申しました国庫支出金それから地方債が充てられております。大きなものとして13の1事務委託料126万5,760円，これにつきましては建設中の監督技術支援業務委託料として建設技術センターの一級建築士等に委託したものでございます。それから，13の4設計監理委託料1,454万7,600円，これについては耐震及び大規模改修事業の設計監理業務委託料でございます。100万円を超したような事業はあるんですが，その下の15の1本工事請負費3億3,840万2,610円，これが役場と住民福祉センターの耐震改修，それから大規模改修工事の本工事の請負費でございます。それから仮設工事が，また移設工事が5つほどございますが，その中で大きなものとして2行目の移設工事456万8,400円，これにつきましては防災行政無線を役場の食堂2階にあった建物から北庁舎の2階へ移設したときの移設費用，工事費でございます。それから，一番下の18の1備品購入費2,115万2,849円，これにつきましては福祉センター3階のプロジェクターほか，あと役場の大規模改修耐震工事にあわせて新しくした事務機器等を整備したものでございます。

1ページめくっていただきまして，5ページをごらんください。

2款1項4目諸費でございますが，決算額641万7,610円でございます。これにつきましては，各地区にお渡ししている統合補助金等についての経費等がございます。

事業番号10016，説明書では15ページからでございます。

その中で19の63地区統合補助金388万2,900円，16地区各地区に補助金としてお渡し

しておりますが、事業が始まってからもう六、七年になろうかと思えます。また、地区の状況も異なってきておりますので、そのあたりまた区長さんと協議をしながら制度として変更の必要があるかないかということで検討していきたいというふうに思っております。それから、その下の19の64集会所維持補修補助金214万4,780円、これにつきましては横瀬地区集会所それから中角地区集会所の改修工事でございます。

申しわけございませんが、その下にセンタープロジェクターほか事務機器と入っておるんですが、済いません、消し忘れで前のページからの分が残ったままになっております。削除をお願いできたらと思えます。

それから、2款1項5目特定目的基金61万1,887円、下にある減債基金ほか等につきまして、基金から生まれました利子等を同一基金に積み立てたものでございます。

ここの最後の下に2, 1, 6 財政調整基金でございますが、決算額2,327万9,279円、これにつきましても財政調整基金から生まれた利子327万9,279円を積み立てるのと合わせて予算化した2,000万円を積み立てております。

1枚めくっていただいて、6ページをごらんください。

2款1項7目情報通信設備でございますが、決算額3億9,387万8,447円、財源といたしまして2億1,400万円、その他の収入といたしまして1億3,878万4,817円、その他につきましては整備に係る負担金として上勝町等から負担いただいたものでございます。

事業につきまして10020、説明書につきましては17ページからでございますが、大きなものといたしまして13の14保守点検委託料1,179万2,164円、光ファイバー設備保守運用業務の委託料でございます。それから、一番下の15の1 工事請負費3億7,737万3,600円、勝浦・上勝F T T H設備更改工事に係るものと福祉センター1階のサーバー空調施設の工事費でございます。

1枚めくっていただきまして、7ページをごらんください。

2款2項1目企画費でございますが、決算額2,499万811円、これに対する国庫支出金といたしまして637万9,024円、地方債といたしまして900万円、その他の収入といたしまして440万円特定財源が歳入されております。内容につきましては、一番右端の事業の内容欄に記載してございます。

この中で大きいものといたしまして、事業番号10013、説明書は18ページからでござ

ございますが、19の67定住促進家賃助成、それから19の83定住促進建築助成で900万円支出してございます。賃貸住宅整備の分で3戸建設されたということで助成をいたしております。

その下、10021、説明書が19ページからでございますが、企画総務費で、大きなものとしたしましては13の68計画策定業務委託料226万8,000円、総合計画の後期計画の策定業務委託料でございます。

それから一番下、10022、説明書は22ページからでございます。

コミュニティーの補助金240万円でございますが、棚野地区と生名地区に支出いたしております。

1枚めくっていただきまして、8ページでございます。

10040、地方創生上乘せPR分といたしまして13の457業務委託料340万2,000円、これにつきましては勝浦プロモーションDVD作成費用での委託料でございます。

それから10041、説明書は同じく22ページでございますが、13の23調査業務委託料255万4,140円、これにつきましては勝浦病院の公立病院改革プラン策定業務を委託した経費でございます。

1枚めくっていただきまして、8款1項1目非常備消防費、決算額6,727万3,447円、これに対する税源といたしまして県支出金130万円、地方債840万円、その他の収入といたしまして503万9,010円。その他の分につきましては、防災行政無線維持費用であるとか市町村振興協会からの交付金でございます。

決算額では10023、説明書は23ページからでございますが、救急業務の事業で4の3、社会保険料257万5,927円、それから7の1臨時雇い賃金で1,677万4,985円、これにつきましては救急隊員6名、それからその指導者として1名の社会保険料また賃金でございます。

救急の大きなものについては、以上でございます。

それから、中ほどの欄で10024、25ページからでございます。

消防費で大きなものとしたしましては11の2消耗品費258万1,977円、災害時備蓄品等の購入、それから光熱水費241万9,021円、消防詰所防犯灯等の電気代ほかでございます。また、その下、7の修繕費130万8,038円、これにつきましては消防車等の車検時の修繕、その他消防設備の修繕等に要した経費でございます。下から2行目の13の

14保守点検業務委託料216万円、これにつきましては消防設備の保守点検業務でございます。その上の測量設計委託料49万2,480円につきましては、6分団詰所を今年度改築整備することといたしており、これも事業を進めておりますが、その用地の測量費用を昨年度いたしましたので決算を上げております。

1枚めくっていただきまして10ページ、消防費の業務委託料で253万8,000円、これにつきましては洪水のハザードマップの調査、それから作成業務の委託料でございます。15の1工事請負費444万8,250円、これにつきましては防火水槽等補修工事、それから消火栓の新設工事等でございます。それから18の1備品購入費274万5,040円、防災無線戸別受信機、それから災害時の発電機等を購入してございます。それから、中段に行きまして19の74退職報償金負担金で472万8,000円、これは消防団員等の退職報償金の負担金でございます。それから19の79自主防災訓練補助で215万8,423円、各地区の自主防災の活動に4万円補助しているのとは別に、昨年度町内全体の自主防災組織運営協議会の活動といたしまして防災訓練を実施いたしました。155万8,423円、これも合わせてここで計上をいたしております。それから、その1つ下の81総合通信ネットワーク負担金で848万6,744円、災害時に県と通信ネットワークをしているものの負担金で、昨年県におきましてこの再整備を行いました負担金も含まれております。あと、下のほうに水防費等がございますが、大きな支出はございません。

1枚めくっていただきまして、11ページをごらんください。

11款1項1目地方債償還金3億5,400万5,299円、地方債の元金償還分でございます。

それから、1行飛ばしまして、11款1項2目地方債償還利子で3,311万4,318円、償還に係る利子の支出でございます。

一番下、予備費については、支出はございません。

以上でございますが、監査委員さんからの指摘について。あっ、言いよらんですか。

○議長（国清一治君） 監査委員の指摘は言いよらん。

○参事兼企画総務課長（野上武典君） じゃ、以上で。

○議長（国清一治君） これから議会在が指摘する。

○参事兼企画総務課長（野上武典君） はい。

○議長（国清一治君） うん、繰越明許はなかったか。

○参事兼企画総務課長（野上武典君） あっ、済いません。あっ、済いません、繰越明許がありますね。

失礼しました。一般会計の明許繰り越しの、これにつきましても、説明書資料のほうをごらんください。

No.1, 2款1項1目総務管理費で決算額1,431万円、国庫支出金につきましては722万8,000円、これにつきましては庁舎全体に係る住民基本台帳とかそういったもののマイナンバー制度導入のためのシステム整備でございます。国庫支出金がおおよそ半額収入されております。

それから、その下、2, 2, 1企画費で決算額486万4,798円、これに対する国庫支出金といたしまして461万3,559円、地方創生の先行型交付金が充てられております。大きな事業といたしましては、下のほうの13の63総合戦略策定業務で321万8,400円、これにつきましては主に勝浦町人口ビジョン策定業務委託料として委託した業務の経費でございます。あと、その他大きいものについてはございません。

以上でございます。

○議長（国清一治君） 以上で企画総務課、議会事務局関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩します。

午前11時39分 休憩

午前11時55分 再開

○議長（国清一治君） 再開いたします。

議事日程の都合により、休憩いたします。

午前11時55分 休憩

午後1時28分 再開

○議長（国清一治君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

小休をいたします。

午後1時29分 休憩

午後2時27分 再開

○議長（国清一治君） 再開いたします。

以上で企画総務課，議会事務局関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により，休憩いたします。

午後 2 時 27 分 休憩

午後 2 時 39 分 再開

○議長（国清一治君） それでは，休憩前に引き続き会議を開きます。

住民課関連の詳細説明をお願いします。

節住民課長。

○住民課長（節 和夫君） 失礼いたします。平成27年度の住民課関連の一般会計の歳出歳入決算の主要事項の説明書資料に基づきまして説明をさせていただきたいと思っております。

まず最初に，1 ページをお開きください。

2，1，3 交通安全推進費でございますが，こちらのほうは主な歳出項目を説明させていただきます。

交通安全推進費でございますので，交通安全対策会議に係ります費用，それから交通安全協会の両分会の補助金，母の会の補助金，それから小松島地域交通安全活動推進協議会等の負担金などが主なものでございます。

続きまして，2 ページをごらんいただきたいと思います。

2，1，8 総務管理費の中の広報発行事業についてでございます。こちらのほうの決算額は270万7,233円でございますが，主なものとしまして町の広報紙の印刷の委託料，それと広報の配布の委託料，これが主なものになっております。

続きまして，3 ページをごらんいただきたいと思います。

2，4，1 戸籍住民基本台帳費でございます。こちらのほうにつきましても，主なものとしまして，27年度につきましてもは戸籍の電算機器の保守委託料，それから戸籍の電算システム使用料，M I C J E T といまして住基のコンピューターのパッケージの使用料，そのあたりが主なものとなっております。財源の内訳といたしまして，中長期在留者居住地届け出等の事務委託金，こちらのほうが17万8,000円，それから人口動態調査費委託金，こちらのほうが県支出金としまして1万7,000円，それと戸籍住民基本台帳等の手数料収入，こちらのほうが288万5,650円となっております。

参考までにごらんいただきますと，次のページをごらんいただきたいと思います。

平成27年度の人口、それから世帯等の移動状況を記載しております。それから、先ほど説明させていただきました戸籍住民基本台帳等の手数料、これの内訳が5ページそれから6ページのほうに記載させていただいております。また、後ほど参考までにごらんいただきたいと思います。

続きまして、7ページをごらんいただきたいと思います。

2, 4, 2 住民基本台帳費でございます。こちらのほうの主なものとしまして……。

○議長（国清一治君） ちょっと課長、決算額だけを言うて。

○住民課長（節 和夫君） あっ、はい、済いません。

2, 4, 2 住民基本台帳費の決算額でございますが、626万1,492円でございます。中身の主なものとしまして、住基ネットワークのサポート委託料、それから住基ネットの保守機器委託料等でございます。あと、住基ネットワークシステムの関連機器のリース料が主なものとなっております。こちらのほうの財源の内訳としまして、個人番号カード交付事務等補助金、こちらのほうが12万4,000円、それと同じく事務費補助金が157万9,000円、合わせて170万3,000円が国庫金として特定財源充てられております。それと、公的個人認証サービス事務処理交付金、こちらのほうが県支出金として600円、それと通知カードの再交付等の手数料が8,500円で特定財源として充当しております。

1 ページおめくりいただきまして、8ページをごらんください。

2, 5, 1 選挙管理委員会費、決算額251万6,844円となっております。こちらのほうにつきましては、主なものとしまして選挙管理委員会の開催に係る費用となっております。その中で、昨年度は選挙人名簿のシステム改修事務等の委託料が133万9,200円かかっております。財源の内訳としまして、特定財源として選挙人名簿システム改修費の補助金が66万9,000円国庫金として充当しております。

続きまして、2, 5, 2 選挙啓発費でございますが、こちらのほうは昨年度3,370円支出しております。県の明るい選挙推進協議会連合会の負担金でございます。

次に、2, 5, 8 勝浦町議会議員選挙費、決算額としまして438万9,720円でございます。

続きまして、2, 5, 12 徳島県知事、徳島県議会議員選挙費でございます。こちら

のほうは、徳島県知事の選挙がございまして、そちらのほうの支出金となっております。特定財源としまして、県からの委託金が283万9,232円充当させていただいております。

そうしまして、選挙関連につきましの資料としまして、勝浦町議会議員一般選挙の結果につきまして9ページ、それから徳島県知事選挙につきまして10ページに参考資料を添付しております。

次に、11ページをごらんください。

2, 6, 1 統計調査費、決算額357万668円でございます。こちらのほうにつきましては、昨年度の統計といたしまして学校基本調査それから経済センサス、人口移動調査、農林業センサス、商業統計調査、国勢調査等が行われております。こちらのほうの委託金としまして315万1,000円が特定財源として県のほうから交付されております。

次に、12ページをお開きください。

3, 1, 4 国民年金費でございます。決算額67万3,242円でございます。こちらのほうは、国民年金の事務委託金としまして163万9,779円の歳入がございしますが、こちらのほうの事務手数料、事務費としましては67万3,242円を充当いたしまして、残りの残額96万6,537円につきましては総務管理費のほうに充当をいたしております。

そうしまして、申しわけございません、こちらの資料のほうに記入漏れとなっておりますが、3, 1, 9 住民生活行政費、こちらのほうにつきまして1万3,372円決算額となっております。こちらのほうは、28年1月30日、環境改善センターで男女共同参画社会講演会としまして開催したときの費用として支出いたしております。

なお、先ほど申し上げました国民年金の関係の資料につきましては、13ページのほうに記載させていただいております。ごらんいただきたいと思います。

続きまして、14ページをお開きください。

3, 4, 1 災害救助費でございます。決算額27万9,764円でございます。こちらのほうの内訳としまして、主なものは勝浦町の日赤奉仕団活動費補助金が5万円、それと昨年度の台風の被災者に対します町からの見舞金、こちらのほうが3件で20万円支出いたしております。

次に、15ページをごらんください。

4, 1, 4 環境総務費でございます。決算額は355万209円でございます。事業の内訳としまして、狂犬病の予防事業としまして22万8,721円支出いたしております。こちらのほうの内容につきましては、狂犬病の予防注射、それから犬の登録等の事務費、それに係ります経費を計上いたしております。主なものとしまして、犬の登録原簿等一括管理委託料、こちらのほうを業者のほうにしております金額が12万9,000円、これが主なものとなっております。あと環境保全費、こちらのほうにつきまして332万6,488円支出いたしております。こちらのほうにつきましては、昨年度は勝浦町汚水処理構想策定業務委託料、こちらのほうは270万円支出いたしておりますが、こちらのほうが主なものとなっております。そのほかといたしまして、町の環境美化花づくり事業助成金といたしまして総額54万5,000円を支出いたしております。特定財源としましては、動物愛護関係の県の補助金、それから表示標識等の交付事務交付金、動物愛護費委託金等が合わせまして7万6,000円、それと犬の狂犬病の登録手数料、それから狂犬病の予防注射の手数料を合わせまして16万8,250円が特定財源として収入がございます。それから、環境保全費のほうとしましては、特定施設等の設置届け出受理業務委託金、それから汚水排出施設等の設置受理等事務委託金が県から支出されております。

続きまして、16ページをごらんいただきたいと思います。

4, 2, 1 清掃総務費でございます。決算額26万6,017円でございます。こちらのほうにつきましては、町内の保健衛生清掃活動につきます費用としまして支出をいたしております。主なものといたしましては、一斉清掃等のときに排出されました土砂等の車両の借り上げ委託料等でございます。

次に、17ページをごらんいただきたいと思います。

4, 2, 2 し尿処理費でございます。決算額2,485万2,200円でございます。こちらのほうの主なものとしましては、小松島市外三町村衛生組合負担金、こちらのほうに2,192万6,000円支出いたしております。それと、し尿処理負担金、こちらのほうが292万6,200円、この2つが主なものとなっております。

次に、18ページをごらんいただきたいと思います。

4, 2, 3 じんあい処理費でございます。決算額6,936万5,214円でございます。こちらのほうにつきましては、19ページのほうをごらんいただきたいと思います。主な

ものとしまして、需用費としてごみ収集袋の購入手数料、それから不燃物処理場の電気料、また委託費としましてごみ収集運搬業務の委託料、それから一般廃棄物処理業務の委託料等、こちらのほうに記載されております経費が主なものとなっております。そうしまして、特定財源といたしまして609万4,100円、こちらのほうはごみ袋廃棄物処理手数料として町民の方から納入いただいている経費でございます。

次に、20ページをごらんいただきたいと思います。

4, 2, 4 廃棄物再生利用等推進費、決算額815万5,680円でございます。こちらのほうといたしましては、町民会議を開催したりとか古紙保管等の整備費用、それから生ごみ処理の補助金等の費用が支出されております。

それ以外に主なものとしまして、22ページをごらんいただきたいと思います。

資源回収用のネット袋、それから委託費としまして廃プラスチックほか各廃棄物の処理委託費用等が主なものとなっております。こちらのほうの特定財源としまして126万1,275円計上されておりますが、この内訳といたしまして21ページの事業の内容というところに書かれております各廃棄物のリサイクルを行いまして、こちらのほうの売却収入がこちらの126万1,275円に充当させていただいております。

次に、23ページをごらんいただきたいと思います。

4, 2, 5 合併浄化槽推進費でございます。決算額871万7,000円でございます。こちらのほうの内訳といたしましては、主な支出内容といたしまして、24ページをごらんいただきたいと思いますが、合併処理槽の設置につきます補助金につきまして、支出を補助金として支出いたしております。こちらのほうの金額が主なものとなっております。特定財源といたしましては、浄化槽の推進事業費の補助金が国庫金それから県補助金等で、それぞれ3分の1ずつ支出がされております。

次に、25ページをごらんいただきたいと思います。

5, 1, 14 農業集落排水事業費でございます。決算額2,656万8,000円でございます。こちらのほうにつきましては、農業集落排水事業特別会計に対します繰出金でございます。

次に、26ページをごらんいただきたいと思います。

7, 4, 1 公営住宅費でございます。決算額1,266万6,782円でございます。こちらのほうにつきましては、住宅の管理費、それから維持管理に係ります修繕工事費等の

支出が主なものとなっております。詳細につきましては、事業の内容の欄外のところをごらんいただきたいと思います。特定財源としまして、住宅使用料といたしまして1,564万7,800円の支出がございますが、こちらのほうのうち1,266万6,782円を充当いたしまして、それ以外の部分につきましては総務管理費のほうに充当をいたしております。

続きまして、27ページ、7,4,2一般住宅費でございます。こちらのほうは、住宅新築資金等貸付事業の特別会計への繰出金でございます。決算額62万8,000円でございます。

一般会計につきましては以上でございます。

続きまして、住宅新築資金等貸付特別会計につきまして、主要事項を説明させていただきたいと思います。

歳出につきまして、こちらのほうでの支出につきましては27年度は1万3,000円の支出のみでございます。この内容につきましては、住宅新築資金の貸付業務の資金回収につきまして職員の研修会等への参加の費用となっております。

歳入につきましては、85万9,554円の歳入がございました。

次に、農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算主要事項について説明させていただきます。

こちらのほうにつきましても、説明資料をごらんいただきたいと思います。

農業集落排水事業特別会計の1,1,1農業集落排水事業費施設管理費でございます。こちらのほうにつきまして、決算額3,768万9,039円となっております。この内訳についてでございますが、2ページ以降の資料をごらんいただきたいと思います。

昨年度は農業集落排水事業費の管理費、こちらのほうが1,158万5,439円、それと昨年度、農業集落排水事業が完成後かなり年数がたっておりまして維持管理が非常に難しくなってきたので、機能強化事業というのを国の補助金をいただきまして実施しております。こちらの強化事業のほうが2,610万3,600円の決算額となっております。また、こちらの特別会計の公債費の償還金としまして990万257円、こちらのほうが元金の償還金、それと456万5,799円、こちらのほうが公債費の利子の償還金となっております。

農業集落排水事業の管理費の詳細につきましては、2ページ以降に細かく記載はさ

せていただいておりますので、またごらんいただきたいと思います。

以上でございます。

○議長（国清一治君） 以上で住民課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩をいたします。

午後 3 時 03 分 休憩

午後 3 時 40 分 再開

○議長（国清一治君） 再開いたします。

以上で住民課関連の詳細説明は終了しました。

議事日程の都合により、休憩いたします。

午後 3 時 40 分 休憩

午後 3 時 50 分 再開

○議長（国清一治君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

税務課関連について詳細説明をお願いします。

笹山税務課長。

○税務課長（笹山芳宏君） 失礼します。平成27年度勝浦町一般会計決算資料に基づきまして税務課の……。

○10番（大西一司君） 小休言ってない。

○議長（国清一治君） いや、小休……。

○10番（大西一司君） ああ、説明か、ああ、ごめん、ごめん。

○議長（国清一治君） ああ、ああ、はい。

○税務課長（笹山芳宏君） 税務課の説明をさせていただきます。

まず最初に、平成27年度勝浦町一般会計決算資料をお開きをいただきたいと思いません。

決算書では10ページからになります。

まず、歳入の部ですけれども、1款1項1目1節の現年度課税分……。

○議長（国清一治君） 資料で。

○税務課長（笹山芳宏君） はい。はい、資料でお願いいたします。

○議長（国清一治君） 現年度課税分。

○税務課長（笹山芳宏君） はい。現年度分個人町民税が、収入額を述べてまいりま

す、1億7,006万6,303円、徴収率が98.5%……。

○議長（国清一治君） 徴収率書いてあるけんええわ。

○税務課長（笹山芳宏君） あ、はい。じゃ、次に、1, 1, 1の2滞納繰越分、個人町民税でございます、153万4,901円。

次、その下でございます。現年度分法人町民税2,786万6,200円。ちょっと下へおりまして、固定資産税、現年度分でございます、2,240万1,000円。

（「入」の声あり）

入でございます。

○議長（国清一治君） 資料の入の1ページを言ってます。

○税務課長（笹山芳宏君） 次、その下、滞納繰越分固定資産税327万4,424円、その下でございます、現年分国有資産等所在町交付金1,021万1,800円、その下でございます、現年度分軽自動車税1,865万9,500円でございます。

その下の下の下でございます、現年度分町たばこ税3,764万8,251円、その下の下、鉦産税です、150万6,500円。

次のページをお開きいただきまして、13, 1の1の1国庫支出金、国民健康保険基盤安定費負担金531万3,968円。

次に、県の支出金でございます。

国民健康保険基盤安定費負担金1,813万8,934円、その下、後期高齢者医療保険基盤安定負担金2,396万8,464円、その下、県委託金の中で個人県民税徴収取扱費事務費委託金783万8,733円。

以上が歳入でございます。

次のページ、歳出でございます。

2款3項1目3節の時間外勤務手当が103万5,501円となっております。

それから、2の3の2の11需用費の中で印刷製本費が104万5,950円。住民税とか固定、軽自動車税の納税通知書、納付書等の印刷製本費でございます。それから、同じく14の使用料及び賃借料のところで使用料として712万8,000円、M I C J E Tの税システムの使用料でございます。

次のページをお開きいただきまして、23節の還付金151万1,446円、法人町民税や個人町民税に係る還付のお金でございます。

それから、3、1、1の28繰出金として国保特別会計への繰出金が3,958万6,537円です。

その下、5目19節負担金補助及び交付金で事務費負担金、後期高齢者医療費に対してでございます、485万3,641円。同じく療養給付費負担金現年度分として9,625万3,333円、療養給付費負担金過年度分として105万2,276円。25節繰出金でございます。後期高齢者医療特別会計事務費繰出金として115万7,580円、同じく後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金として3,195万7,952円。

次、5ページに27年度の町税の徴収状況、及び6ページに26年度の町税の徴収状況を記しておりますので、ご一読をいただければと思います。

次に、平成27年度国民健康保険特別会計決算資料をお開きをいただきたいと思えます。

これは、訂正をお願いしたいのでございますが、5ページの……。

○議長（国清一治君） 資料のほうやな。

○税務課長（笹山芳宏君） はい。資料です。5ページの葬祭費、真ん中からちょっと下ですけれども、備考のところに12件とあるのを8件とご訂正をいただきたいと思えます。

それと、その2つ下の出産育児一時金、備考のところは6件となっておりますが4件とご訂正をお願いします。

それで、1ページへお返りをいただきまして、歳入でございます。

1の1の1の1節現年度分の国民健康保険税です。収入額が7,472万8,260円で、その下、2節滞納繰越分の国民健康保険税238万5,352円、3節現年度介護納付金分961万3,365円、1つ飛ばしまして、後期高齢者支援金分現年度分1,984万7,686円で、もう一つ飛ばしまして、退職被保険者国民健康保険税の現年度分405万2,450円、1つ飛ばしまして、同じく現年度介護納付金分130万744円、1つ飛ばしまして、後期高齢者支援金分現年度分107万6,395円。下から2つ目でございます、国庫支出金で療養給付費負担金として1億3,491万4,342円。一番下でございます、高額医療費共同事業負担金497万7,907円。

次のページをお開きいただきまして、上から3つ目でございます、普通調整交付金4,586万9,000円。その下でございます、特別調整交付金1,677万9,000円。県支出金で

ございます。それから3つ下です、高額医療費共同事業負担金として497万7,907円。またその3つ下でございます、県からの補助金として県財政調整交付金3,085万8,000円、県特別調整交付金703万9,000円。その3つ下でございます、療養給付費交付金の現年度分2,930万9,000円。その3つ下です、現年度分の前期高齢者交付金として1億2,060万1,227円。3つ下でございます、共同事業交付金、高額医療費の共同事業交付金として2,628万8,404円。その下でございます、保険財政共同安定化事業交付金1億8,161万5,259円。一番下でございます。一般会計繰入金、国保基盤安定等に係る繰入金でございます、3,958万6,537円。

次のページの上から3つ目でございます。前年度繰越金が2億3,995万4,404円でございます。

1ページをお開きをいただきまして、歳出です、4ページから。

1款1項2目19節の国保連合会への負担金が143万4,880円。

次のページをお開きいただきまして、上から4つ目でございます。医療費用といたしまして3億9,746万3,812円。同じくその下、退職被保険者に対する医療費用といたしまして2,152万1,419円。その下でございます、一般被保険者療養費として540万5,559円、これは施術とか補装具等に係るものでございます。4つ下でございます、一般被保険者に係る高額療養費として6,054万8,076円。その下でございます、退職被保険者に係る高額療養費として497万4,504円。また4つ下でございます、出産育児一時金として168万円。下から2つ目でございます、後期高齢者支援金等で7,127万2,040円。

次のページへお移りいただきまして、上から6つ目でございます。介護納付金でございます、3,052万1,377円。その3つ下でございます、共同事業拠出金として高額医療費1,991万1,631円。1つ飛ばしまして、保険財政共同安定化事業への拠出金1億5,587万6,055円でございます。次に、下から3つ目が成人病の検診委託料として143万6,000円。脳ドックの委託料でございます。

次をお開きいただきまして、上から4つ目でございますが、検査の委託料として224万3,890円。2次検診業務委託料、頸部、腹部のエコーの委託料でございます。6つ下でございます、還付金として1,191万692円。療養給付費等の精算に係るものでございます。その4行下でございます、勝浦町病院事業特別会計繰出金831万8,000円

でございます。

次のページに国民健康保険特別会計の決算を掲げております。またお目通しをいただければと思います。

最後になりましたが、27年度後期高齢者医療特別会計の決算資料をお開きいただきたいと思ひます。

1 ページ目、上から2つ目でございますが、後期高齢者医療の保険料として4,600万450円。8行下でございます、一般会計繰入金3,311万5,532円。

次、3 ページでございます。

2 款 1 項 1 目 19 節 後期高齢者医療広域連合保険料等7,811万7,352円。広域連合への納付金でございます。

それでは、4 ページ目、先ほどとちょっと重複はしているんですけども、国保と後期高齢者特別会計の決算の状況を記しておりますので、ご一読をいただければと思ひます。

以上、説明とさせていただきます。

○議長（国清一治君） 以上で税務課関連の詳細説明は終わりました。

議事日程の都合により、休憩します。

午後4時07分 休憩

午後4時22分 再開

○議長（国清一治君） 再開をいたします。

以上で税務関連の詳細説明は終了しました。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午後4時23分 散会